

# 3月定例会

## 副町長2人体制で 政策を強力に推進

# 4月臨時会

## 新執行部での 新しいまちづくりが始動

3月定例会は、8日から25日まで8日間の会期で開かれました。

初日には、安川新町長が町政運営について所信表明されました。また、義務的経費を中心に編成された骨格予算となる当初予算をはじめとする28議案が提出され、全て原案のとおり可決しました。

当初予算（一般会計・特別会計）については、特別委員会を設置し、慎重に審議を行いました。

一般質問では、6議員が10項目について質問し、また、委員会発議1件、議員発議1件を可決しました。

### 町民憲章の制定

#### 宇美町町民憲章を制定

議会は、町民憲章の制定にあたり、平成30年12月定例会において、議員発議により町民憲章の制定を要望する決議を行い、町が設置した町民憲章審議会に参加し、協議を行ってきたものである。

町は、町民アンケート、子ども

もたちが考えた言葉や文章を取り入れながら、町の発展と町民一人一人の幸せを願い、活力と希望に満ちた町民憲章を定めたものである。

（全員賛成で可決）

### 工事請負契約締結

#### 宇美町立中央公民館及び宇美町住民福祉センター改修工事

各施設は、建築から40年以上が経過しており、今回の改修工事では主に防水・外壁改修工事を実施するものである。

#### ○工事箇所

宇美町立中央公民館及び宇美町住民福祉センター

○請負契約額  
1億2045万円

#### ○工事請負人

西村建設株式会社  
宇美営業所

#### ○落札率

97.77%

#### ○工期

契約の効力の発生の日から令和4年11月30日

**問** 利用者のことを考えて、工期を短くできないか。

**答** 梅雨時期のため天候に左右され、また室外機を全部取り除いての工事となる。利用者の安全を確保しつつできるだけ工期短縮に努める。

（全員賛成で可決）

### 条例

#### 宇美町会計年度任用職員の給与の特例に関する条例

保育園で勤務するすべての会計年度任用職員は、国が発出した保育士等の処遇改善臨時特例事業の実施により令和4年度の期末手当を据え置くものである。

（全員賛成で可決）

### 議員発議

#### ロシア軍によるウクライナへの侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議

提出者 議会運営委員会  
委員長 藤木 泰  
（全員賛成で可決）

### 人事案の同意

#### 宇美町副町長

原田 和幸 氏（新任）  
一木 孝敏 氏（新任）  
（全員賛成で可決）

#### 宇美町監査委員

安川 禎幸 氏（新任）  
（全員賛成で可決）

### 諮問答申（適任）

#### 人権擁護委員候補者の推薦

吉村 龍行 氏  
（全員賛成で可決）

### 4月臨時会

#### 補正予算

※万円未満四捨五入

#### 令和4年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ4億5968万円を追加し、予算総額を122億5696万円とする。主な補正は次のとおり。

#### ◇ペーパーレス会議システムの導入

165万円  
紙や印刷に係るコストの削減、過去の資料をデータで探すことができるなど、業務の効率化を目的に、ペーパーレス会議システムを導入する。

#### ◇議会インターネット配信業務委託

140万円  
本会議や条例、予算、決算審査特別委員会の映像をライブ配信や録画配信することで、開かれた議会を目指す。

#### ◇公式LINE情報配信システム導入業務委託及び利用料

212万円  
公式LINEを活用して、イベント情報、災害情報、コロナ関連情報など、住民へ情報を配信する。

#### ◇登録制による配信サービスの利用を見込んでいるのか。

**答** 登録制による配信サービスの利用を見込んでいる。また、何人利用しているのか。また、何人利用しているのか。

**答** スマホやパソコンから友達登録し利用してもらう。

#### ◇プレミアム付き地域商品券発行事業補助金

1500万円  
町内商工業者の事業継続支援のため、昨年度と同額の総額1億8000万円（プレミアム率20%）とし、町内での購買活動を高める。

#### ◇商品券発行業務に対する、町商工会へのサポート体制を強化できないか。

**答** 町商工会と協議をしていきたい。

#### ◇今年度交付された、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億6000万円のうち、現時点で約4000万円しか予算計上されていない。

**問** 残り1億2000万円の使い道および予算計上はどうか。

**答** 小売業者や飲食店への経済対策など、スピード感をもって対応すべきであると考えているが、制度設計が間に合わなかった。

6月定例会に追加経済対策を含めた補正予算を計上できるように進めていく。

#### 反対討論

鳴海 圭矢議員  
本補正予算案では、当初予算が骨格予算であったことに対する肉付け予算であると理解しているが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使い道として、一番苦しんでいる小売店や飲食業者への肝心な支援が不十分であるため、反対とする。

### 財産の取得

令和5年2月からオンデマンドバスを導入するための車両を購入。

取得財産 4台（定員10名）  
契約金額 2660万円  
契約相手 西鉄エム・テック㈱  
（全員賛成で可決）

（賛成多数で可決）